

無料版

4月号

ユーストカー NEWS

毎月1日発行

第156号 定価850円(税込み935円・送料別途)
本社 東京都新宿区高田馬場3-23-3 ORビル6階
☎03(3371)9340 FAX 03(3371)9596 www.u-car.co.jp
本紙の無断転載・複製を禁じます

購読・広告のお申し込みは

☎03-3371-9340

発行所 (株)ユーストカー (株)ユーストカードットコム

中古車大学



激動の中古車流通現在地図

激震・大転換で迎えた4月

今年の中古車大学新学期の4月は、激震と大転換の中で迎えている。

この激震・大転換の中だけに、新たに中古車ビジネスに参入する方も多いと聞く。新規参入組、つまり中古車大学新入生のためにも、我々の業界の「今」をきちんと数字で伝えたい。同時に、これまでの「流れ」と現在地が、どうなっているのかをお伝えしなければならぬ。

そのため今回は本来出番ではなかった『中古車大仏』に、2024年4月号以来の再登場をお願いした。

新入生のためとは書いたが、本音を言えば、今までの流れの中で変化(勉強)をせずに、恒久的になつた高騰相場についていけず「ホルムズ海峡封鎖に相場はどうなる!」と一喜一憂、右往左往している在校生のためでもある。

とくに「留年気味」の在校生(失礼!)のためこそ、今回の中古車大仏の手のひらの中の変化に気付いていただきたい。

この数年間の業界の変化の全体像をしっかりと確認して、流れに飲み込まれることがないようにしていただきたい。

《2面>>>》

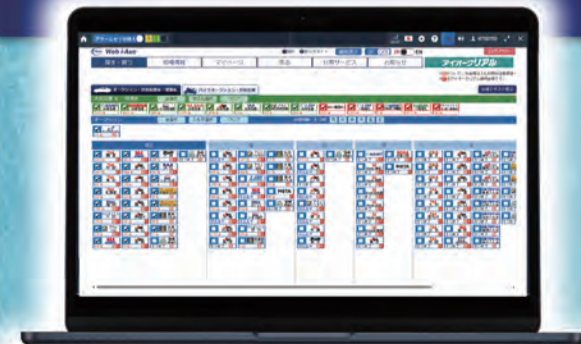
《21面中古車輸出・最新情報》ホルムズ海峡封鎖でいま何が起きている?

《9面・収益アップのノウハウ》ネット販促で売れる『2つのポイント』

買う・売る・運ぶをよりスムーズにシンプルで操作しやすいデザインへ

i-AUC Web i-Auc リニューアル

- ✓ 新機能を追加
- ✓ 直感的に使える新UI
- ✓ マイページを最適化



株式会社 アイオーク

〒102-0075 東京都千代田区三番町8-1
TEL.03-3512-6123

https://www.iauc.co.jp
またはQRコードから
アクセス



新規会員募集中!

入会資料請求はWEBサイトまたはお電話で受付OK!

商売をしているのだ!!

日本の車 現在の保有台数

7899万台

新車販売 457万台



四輪車生産台数 (2025年)

乗用車	720万 7127台
トラック	108万 3822台
バス	11万 9385台
合計	841万 344台

※乗用車、トラック(軽四輪含む)

新車ディーラー数



店舗数は概算



種別	合計台数	内訳	台数	2023年比
新車販売 (2025年)	456万 5777台	乗用車	253万 3523台	11万 7874台減
		軽乗用車	130万 2857台	3万 8473台減
		貨物車、バス	72万 9397台	5万 6962台減
中古車販売 (2025年)	648万 7868台	乗用車	315万 9563台	5万 5824台増
		軽乗用車	228万 7346台	1万 887台減
		貨物車、バス、その他	104万 959台	1万 7015台増

※貨物車(軽貨物車含む)、その他(特種用途車・大型特殊車・小型三輪貨物車)



中古車買取り おおよそ 100万台

JPUC 加盟店+その他

買取り店 (JPUC 加盟店、2024年実績、2022年比)		
店舗数	1790 店舗	146 店舗増
買取り台数	98万 9801 台	2万 5819 台増

中古車販売店

在庫処分

孫取り

中古車販売 649万台

小売り業者

JU 調査 (対象 1万 1162 社、回答 1978 社、2024年 3月基準、平均数値)	
平均従業員数	13.0 人
平均整備士数(有資格者)	4.0 人
年間中古車平均売上高	2億 6619 万円
年間中古車平均販売台数	236 台
中古車平均販売単価(店側)	114.2 万円
平均展示台数	45.3 台
平均在庫日数	70.7 日

エンドユーザー

保有台数(二輪車除く。2025年12月/2023年3月比)	7899万 4579 台	50万 4547 台増
乗用車平均使用年数(2025年3月/2023年3月比)	13.35 年	0.07 年減
免許保有者数(2025年9月/2022年比)	8174万 2303 人	9万 8246 人減
高齢者の免許返納件数(65歳以上。2024年/2022年比)	42万 7914 人	2万 0562 人減

今回、中古車大仏が臨時の登場となったが、その理由は、この大転換期の本番1年目の数字をしっかりと確認し、残しておく必要があると考えたからだ。

前回、中古車大仏を掲載した数年前の数字と最新の数字を比較しても、大きな動きが見て取れる。これからは、それよりさらに大きな動きが出る可能性がある状況だ。

5年後には、想像がつかないことも、多々起きていることは間違いないだろう。日産やホンダの統合劇や赤字は、誰が想像できただろうか。とくにホンダにおいては、EVという文化がSDGsという世界的な動きの中で台頭し、それに全振りしたツケが回った結果ともいえる。

EVも、今となってはその流れが止まった雰囲気を感じないだろうか。また、新車販売台数の減少に伴い、新車価格は逆にうなぎ上り。アルヴェルに関して、前モデルから100〜150万円の値上げ。RAV4は、2000年の頃には160〜200万円の乗り出し価格が、今度の新型では500万円絡みになっている。とにかく、業界も世界も動いているのだ。

そして、大転換の1年目の今年を迎え、繁忙期の3月が終わったのが現在だ。この紙面の中で、すべての数字をお伝えする。

■注目したいのは、新車と中古車の登録台数だ。新車登録が減少し、中古車登録が増加している。これは、最近の高騰相場の要因を表しているともいえる。

とくに、トヨタが新規受注調整を行なっている影響もあると思うが、車がなかなか来ない中、中古車にシフトをした結果とも見て取れる。

■免許人口の推移が表しているように、女性の「生活のための足」の需要があり、中古車の需要が高まっている背景もあるだろう。

■Aの昨年の出品台数は、全体で801万台だったが、実は800万台に乗ったのは2008年以来、17年振りのこと。新車停滞で中古車の発

ホルムズ海峡封鎖の影響は?

各方面から、ホルムズ海峡が封鎖されたら相場は下落するのでは?という質問を多くいただいたが、その心配はないといえる。下落があっても一時的なもので終わり、むしろ高騰する可能性が高い。その理由を列挙していく。

ホルムズ海峡を通さなくても、違う航路で運ぶことができる国が多く存在する。

◎UAEを経由して輸入している地域と国

UAEからの再輸出先(地域)は、大きく2つに分けられる。

①中東・南アジア・アフガニスタン、イラク、イエメン、パキスタン、インドなど

②アフリカ・タンザニア、ソマリア、エチオピア、ケニア、ウガンダ、南アフリカ、アンゴラ、南スーダンなど

(フートパワーで詳しく解説。24面の図1、図2を参照して欲しい)

ランドクルーザープラド5D(150系ガソリン)。



有料版では、モザイクの部分を全てお読み頂く事ができます。お申込みは 電話03(3371)9340まで!

◎UAE向け輸出は主に3つに大別できる

1. UAE経由安価アフリカ他 第三国向け(ほとんどがコンテナ船)
2. ハイブリッド等 ロシア迂回 (RORO船が主流)
3. UAE国内需要 高級外車(空輸の場合もある)

上がっていく方向になる。◎輸出台数が過去最高レベルで推移

UAEが仮に止まっても、世界の「日本製日本の中古車」の需要は圧倒的に強いといえる。

これらことから、中古車相場は、ホルムズ海峡封鎖が下落する理由にならない。むしろ上昇圧力となるといえるのだ。

◎相場下落の可能性は

海上輸送が滞り続けた結果として、中古車需要は強烈に大きい。その中古車を運べないという問題はあり得る。輸出のヤードが年末年始から混み合っているのが現状だ。そして船が滞り続ける

と、可能性はある。また、エネルギー価格高騰が長期化することにより、

ホルムズ海峡閉鎖は、可能性はある。におよぼす可能性はある。しかし、海峡封鎖が解かれ通常運転になった時には、

激震・大転換で環境が変化

解体業・スクラップ車両領域

使用済み車両の数字を見て欲しい。前回掲載時から2年間で59万台も少なくなった。使用済み車の供給源であるディーラーや中古車販売店などがAAへの出品を増やしており、その落札車の多くが解体に回らず、海外へ運ばれてしまうことが大きく影響している。

たまたまなのは解体事業者である。取引先から底値で引き取っていた車が在庫しなくなり、自らAAでセリ落さなければメシの種類がない。事業者の数が減っているのも、こうした構造の変化が原因のひとつだろう。

一方で、ある解体事業者は「昔がボロ儲けだっただけ。やっと適正利益に変わったのが現状では」と冷静に分析

AA会場では「解体事業者がセリで仕入れるのが当たり前になってきている」と話す。原価はかなり高くつくようになったが、そこから外したパーツの販売価格も上がっているという。

加えて、4月1日から「資源回収イセンティブ制度」が始まった。この制度は、破碎残さ(ASR)になる前に樹脂やガラスを回収した場合、そのASR減量分に相当する再資源化費用を付与するもの。これまで捨てていた部分もお金になるのである。

AA会場では「極低価格車、粗悪車、事故現況車などがもつと買われるようになる」として、セリがさらに活性化されるとみている。

《24面へつづく》

2026.4.22【水曜日】USS福岡会場誕生23周年記念

～オールディーラー協賛記念～
おかげさまで、23周年を迎えます。
AM10:00よりAAスタート!!

3月18日より出品車両早期搬入受付開始!!

誕生23周年記念スペシャル企画

- 企画①** 来場エントリー賞 輝黄卵1パック ※10:00より配布
- 企画②** 出品賞 出品台賞の合計数に応じた豪華商品贈呈 【5・10・20・30・50台賞】
- 企画③** 毎月恒例! 大人気の特設コーナー 特設ディーラーコーナー ディーラー会員による良質な出品車が 多く集まる特設コーナー!
- 企画④** スペシャルガラポン大抽選会 4月22日開催【誕生23周年】で 取引1台以上で豪華賞品が当たる スペシャルガラポン大抽選会にご参加いただけます! ハズレなしのガラポン! ご参加いただいた会員様には【堂島プリンスロール】を進呈します!
- 企画⑤** 再出品賞 4月18日(土)九州会場 ↓ 4月22日(水)福岡会場 上記開催の九州会場から福岡会場へ再出品頂いた会員様に1台につき1,000円分の商品券をプレゼント! ※1社上限10台まで



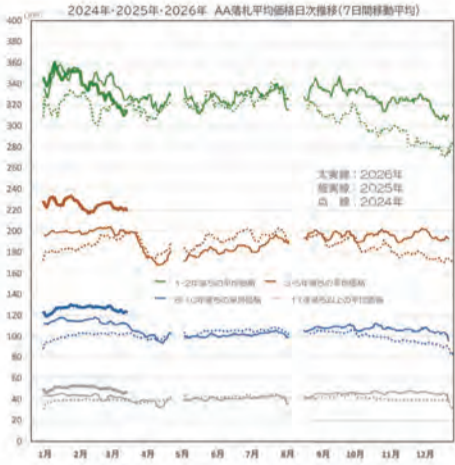
中古車相場は、例年通り3月から4月にかけて下落傾向にある。グラフを見ると、平均落札価格は一部を除き堅調にも見えるが、注目すべきは出品台数の急増と、それに伴う成約率の低下だ。

AA満車御礼! 相場下落も

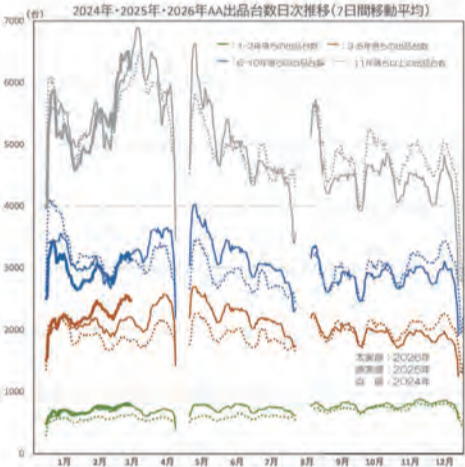
AA満車御礼! 相場下落は仕入好機か

最近のAAの「満車御礼」には、驚いた方も多いただろう。出品台数が増えれば成約率は下がる。しかし、平均価格は下がっていない。この部分について、グラフをもと

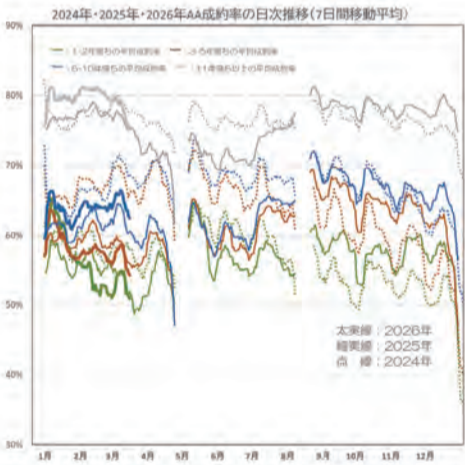
国産車 AA落札平均価格 日次推移



国産車 AA出品台数 日次推移



国産車 AA成約率 日次推移



平均価格はキープも成約率は大きく下落

平均成約価格だけでは、相場の実態を捉えられないことを改めて理解しておく必要がある。

平均成約価格だけでなく、相場の弱含みは

ことを忘れてはいけない。

有料版では、モザイクの部分を全てお読み頂く事ができます。お申込みは 電話 03(3371)9340 まで!

相場は 性能が高い。 に入ること

【結論】

ホルムズ海峡封鎖により、相場が下落する可能性は低い。

これが答えである。ここで、UAE向け輸出台数2位のノートeパワー(H E12)の考察をお伝えする。1位のランドクルーザープラドは、パキスタンの影響が強いために取り上げないことにした。2つのグラフを用意したのは「中古車相場は一つの角度だけでは語れない」ということも、同時に伝えたいからだ。説明しよう。ノートeパワーは、仕向国として、UAEとケニアに多く輸出されている。

2月28日にアメリカがイランを空爆してから、ホルムズ海峡閉鎖云々の情報が3月上旬から騒がしくなっているが、その時系列でグラフを見てみる。ケニアの輸入規制(日本から見ると輸出規制)は「新車登録後7年落ち」まで。登録年を基準としている。製造年ではない。そうした理由から、平成29年(ケニアに行かない年式)と、令和1年(ケニアに行く年式)の2つを比較してみた。

図1はケニアに行かない年式なので、3月に入ってUAE向けが停止

図2は、ケニアに行く年式なので、ホルムズ海峡閉鎖の情報で

ということがわかるグラフだ。

図1 ノートeパワー(HE12)グレード:eパワーX H29年式(ケニアに行かない)



図2 ノートeパワー(HE12)グレード:eパワーX R1年式(ケニアに行く)



Excellence for you

大好評!! 過去1年以上オークション出品歴のない車両が多数出品! 2つのEX、魅力の成約率!!

売切りEX & トレタマEX

株式会社JU岐阜羽島オートオークション

〒501-6330 岐阜県羽島市堀津町2211番地 tel 058-398-5100(代) fax 058-398-5109

http://www.i-gforce.co.jp

